



為石小学校の合言葉 「ためし 最高! ~地元で学び 地元を活かし 地元とともに行動する子ども~」



学校だより



ためし

○楽しく めあてをもって しっかり学ぶ
○正しく めあてを しっかり守る
○たくましく めあてに向かって しっかり鍛える



令和7年12月10日号 文責 上久木田 雄二



盛りだくさんのフルコース

文字が多いですが、読んでいただけませんか。

- いじめ・不登校などの生徒指導上の課題への対応
- 貧困・虐待などの課題を抱えた家庭の児童生徒等への対応
- インクルーシブ教育システムの理念を踏まえた発達障害のある児童生徒等を含む特別な支援を必要とする児童生徒等への対応
- 外国人児童生徒等への対応
- 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実と主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
- 道徳教育の充実
- 小学校における外国語教育
- 一人一台端末環境を前提としたICT・教育データの利活用
- STEAM教育等の教科等横断的な学習の推進、進路指導及びキャリア教育への対応
- 学校安全への対応
- 幼児教育と小学校教育の接続
- 小中一貫教育及び中高一貫教育等の学校段階間接続等への対応
- 保護者や地域との連携・協働体制の構築

左の□の中は、文部科学省が、「公立学校等の校長及び教員としての資質向上に関する指標の策定に関する指針」として、学校を取り巻く状況と求められる対応について述べたものです。

この指針は、「変化し続ける社会や学校現場からの要請に的確に応えられるよう、これらの変化に対応した教員等の資質の向上が求められている」という言葉で締めくくられています。

私も校長ですので、それぞれの重要性は痛いほど分かってはいるものの、本当にこれらを今の学校教育の体制だけで実現することができるか不安でもあります。

それ以上に正直に申し上げると、「これらのすべてをできる教員が世の中にどれくらいいるのだろうか」と感じています。

皮肉な言い方になりますが、これらすべてを全うできるような人材は、そもそも「教員ではなく別の職種を選ぶ」のではないかと思います。

教育界の人手不足は、本当に解消できるのでしょうか。

HPはこちら



二次元コード読み取り 「カラー版は、ホームページでご覧いただけます。」

